

地域で活動する日本語ボランティアのための交流研修会 in 新宿

日 時：3月8日（日）13：30～17：25（13：00 受付開始）

会場: 新宿コズミックセンター 5F 大研修室 (〒169-0072 東京都新宿区大久保3-1-2)

定 員：130名（先着順。定員になり次第締め切ります）

參加費：無料

申込み：URL 又は二次元コードから、財団 WEB サイト内の教室講座サービスでお申込みください。

<https://p-gakushu.jp/regasu-shinjuku/index.php?scn=b201000&sid=1&lid=250228>

「氏名、電話番号、グループで活動中の方はグループ名」を明記してください。

*受付は1月20日(火)から開始になります(先着順)。

開合せ先：公益財団法人新宿未来創造財団 地域・子ども部 地域・友好都市交流課

〒169-0072 新宿区大久保 3-1-2

Eメール : chijiki@regasu-shinjuku.or.jp TEL : 03-3232-5121

主 催：公益財団法人新宿未来創造財団

協力:(株)アルク、(株)スリーエーネットワーク、(株)凡人社

● 内容／スケジュール（予定）

13:00 受付開始

13:30 研修会1 「はじめよう！人とつながる生活の日本語」

嶋田和子（アクラス日本語教育研究所）

本書は、まだ日本語を学んだことがない人が、「日本語って、たのしい！　日本語で、もっと人とつながりたい！」と、わくわくしながら学べる教科書です。

地域社会とのつながりを大切にし、日本語の学びを通して地域の人々との触れ合いが生まれることをめざしました。別冊「わたしの日本語ノート」をポートフォリオとして活用できるのも、魅力の一つです。本研修会では、「参考枠」の考え方に基づいて生まれた、この「生活の日本語」教材の内容や使い方について、理解を深めていただけよう紹介します。



14:40 休憩

14:50 研修会2「外国人と対話しよう！」にほんごボランティア手帖「増補改訂版」

吉田聖子（文部科学省地域日本語教育アドバイザー）

- ・にほんごボランティアって、なにするの？
 - ・教室に来る外国人って、どんな人？
 - ・日本語教室が変わった、って聞いたけど、どういうこと？

気になっていることを、みんなで考えたり、話し合ったり、ヒントをもらったり・・・「Cando」ばかりに目を向けて対話が疎かになっていないか、ボランティアだからこそできる独自の活動とはどんなものか、気になりませんか。さあ、いつしょに頭と心を働かせながら考えてみましょう！



16:00 休憩

16:15 研修会3「KANJI 323 初級－読み書きの基礎－」

向井留実子（愛媛大学）、築地伸美（愛媛大学）

本書は、初めて漢字を学ぶ人のための教材です。日本の学校で学んだり、会社で働いたりしている人が、漢字を使った文章の読み書きができるよう、漢字知識の土台づくりをすることを目指しています。地域の日本語教室には、JLPTの受験を目指す人も多く参加していると思います。そのような人が楽しく、達成感を味わいながら学べる構成になっています。各課に、日常生活でよく出会う場面の練習もあり、漢字知識が生活の中で実際に使えることが感じられる内容も盛り込みました。研修会では、地域の日本語教室で、どのような使い方が効果的か皆まとめて考えていきたいと思います。



17:25 講演終了予定

* 内容／スケジュールは変更の場合もございます。